

鳥取県立鳥取中央育英高等学校 応援歌

春撩乱

1. 春撩乱の さくら花
緑が丘に 草藉きて
かたみに結ぶ 友情の
進取の気魄 自主の銘
われらが光 由良育英
2. 白雲通う 大山の
けさあたらしき 嶺の雪
不朽の真理 たたえつつ
みがく叡智の あけくれに
希望の星は きらめきぬ
われらが誇 由良育英
3. 紺碧潤く 澄むところ
朔風膚は 洗えども
たゆまぬ信念 身に負いて
築く明日の 新世代
この学舎に 栄あれ
かがやく母校 由良育英

角盤山

1. 角盤山の雪消えて
由良の流れに 囁けば
希望に滾る若人の
湧き立つ血潮胸に秘め
躍る腕を抑えつつ
いざ戦わん秋は来ぬ
2. 成算既に定まりて
陽は暖かに大旗の
龍蛇も動く春の風
駒は嘶き人勇む
健児六百従えて
中原に鹿を逐わんかな
3. 烽火響けば天涯に
雲渦巻きて風吠えて
金鼓震ひて育陵の
健児は衝かん敵陣に
見よや彼等の面影は
無限の憂いに溢るるを

曙光に輝く

1. 曙光に輝く初草の
白露踏み我起てば
緑が丘の朝風に
若き血狂う晃熱や
2. 今日の日待ちて幾年か
逸る心の駒止めて
嵐の潮に鍛えつつ
励みし今日の日経ちぬ
3. 六百五十の若人が
掲ぐる野草の旗印
雲居遥けく輝けば
向う処に敵はなし

若き血潮

1. 見よ船上の空はるか
強者どもの声高し
天下の正義われにあり
行け行け育英わが母校
若き血潮の尽きるまで
2. 白波躍る日本海
大漁旗を打ち立てて
出で行く船の勇ましき
行け行け育英わが母校
若き血潮の尽きるまで